

令和5年度第4回土別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和5年6月22日(火) 午後1時30分～午前3時30分
2. 会 場 教育委員会 会議室
3. 出席者 教育長 中 峰 寿 彰 生涯学習部長 三 上 正 洋
職務代理者 馬 場 千 晶 学校教育課長 須 藤 友 章
委 員 加 藤 洋 之 社会教育課長 千 葉 真奈美
委 員 多 田 千 鶴 合宿の里・スポーツ推進課長
徳 竹 貴 之
山 田 敦 久 委員欠席

4. 議 件 (発言者、議事要旨及び議決事項)

1 教育長挨拶

前回の会議で奨学金の貸付について確認したが、本日も議題として協議いただく。

また、この間の状況として、各委員に出席いただいた運動会や夏のスポーツイベントなどについてのご意見やご感想もお伺いしたい。

本日の朝刊に、昨年度の「全国体力・運動能力調査」の結果が掲載されていた。檜山管内では全ての項目で平均を上回ったが、上川では小学生女子だけが平均を上回る結果であり、本市においても同様の結果となった。檜山では小学校から専科教員による指導を行い、授業改善に取り組んだ成果ではないかとの分析がされていた。国語や算数など「主要教科」といわれるものは、毎日の積み重ねによるところが大きい、状況によってはなるが、技芸教科については教員の指導によってめざましい変化が見られることもある。こうしたなか、本市では「体育エキスパート教員」が講師を務める研修会を来月開催する予定である。

運動会については無事に終了したものの、朝日は低温、上士別と多寄は降雨直後のグランドコンディション、温根別は何とか雨が降る前に終わることができたが、中央地区では日程を変更するなど、各校で様々な対応であった。どの学校でも子どもたちの表情が豊かだったなかで、ある学校では負けてしまったチームの児童が泣きじゃくる様子が見られ、子どもたちが、いかに真剣に取り組んでいるかを垣間見たところ。ただ、その児童は、一昨日に開催された陸上記録会で、1位の成績収めており、運動会での悔しさも晴れ、自信をもったのではないかと考えている。運動だけでなく、様々なことを楽しみながらやってくれるようにすることが重要だと考えている。

毎年、朝日で合宿をしてから世界公演を行っている「鬼太鼓座」が今年も来士し、昨日は朝日中の生徒、今日は上士別小の児童に太鼓の体験指導をいただいた。さらに、上士別小はパントマイムのプロ講師からも指導を受けており、児童と先生全員が良い表情で取り組んでいた。あらためて、体験的な学びの重要性に気付かされたところでもある。

社会教育課では「土別ふるさと体験広場」の塗装業体験として、文化センター研修室の壁をリニューアルする体験学習を実施する。子どもたちによる作業の仕上がりを楽しみである。また、塗装業組合青

年委員会の皆さんには本事業だけでなく東高校のインターンシップなどでもお世話になっていることに感謝している。

スポーツ合宿について、陸上に関しては例年より早く来士している状況にある。日本選手権やMGC、世界選手権に出場するような選手もおり、ディスタンス・チャレンジにも出場する。

本日もよろしく願います。

2 議事について

○中峰教育長 進行

議案第9号 「令和5年度士別市奨学生の選定」については秘密会とする。

午後1時43分 秘密会を宣する

午後1時50分 秘密会を解く

○中峰教育長

株式会社西條では、「育英基金事業」として、和寒以北の高校生5人を対象に、月額1万円の給付型奨学金を支給している。学校からの推薦のほか、成績や家庭の環境、収入の状況などを勘案し選考しており、その選定に3市の教育長も携わっている。また、本市の奨学金については、本年度から大学院生も対象としたほか、金額を選択できるように変更したところであり、市長部局でも返還支援の事業を始めたところである。今後も社会情勢などを見極め、必要に応じて制度の見直しを行っていく考えである。

3 その他

◇令和5年第2回定例会における一般質問について

◇当面する今後の日程について

三上部長説明。

○千葉課長

7月14日まで文化賞候補者を募集している。

○中峰教育長

ここ数年は1年おきくらいに文化賞を選定しており、近年は書道家の方の受賞が続いている。

○徳竹課長

委員の皆様にご案内していた「ホクレンディスタンスチャレンジ」について、競技時間が変更になったため、修正したプログラムをお送りする。投光器を使用し、ナイトレースとして実施する。

○中峰教育長

出場する選手の人数も増えることになった。委員の皆さんにも競技の観戦と選手の応援をいただき、プレゼンターとしてもご協力いただきたい。また、翌日には、日本陸連公認のもと「合宿の里記録会」を開催する。

○馬場職務代理者

南小の運動会を参観したが、グラウンドの水はけが悪く気になった。同日に実施した土小のグラウンドは乾いていた。また、南地区の小・中2つの学校運営協議会を統合してはどうかとの話が出ていた。

○須藤課長

グラウンドについては、ご指摘のとおり状況である。

○中峰教育長

南地区の小・中2つの学校運営協議会を統合してはどの声があることは承知している。一方で北地区の学校運営協議会は、小学校と中学校で校区が大きく異なり、多寄地区や温根別地区から生徒が通っているため、同様の取扱いにはなりにくいところである。

○馬場職務代理者

小学生の陸上記録会では43年ぶりに新記録が生まれ、東高校の卓球部は全国大会に出場が決まるなど、今年も児童生徒の素晴らしい活躍が見られている。

○中峰教育長

東高の卓球部は、旭川支部の大会に3人が出場し、ベスト8に入った。このうち、8月上旬に東京で行われる全国大会に出場する選手には、参加奨励費を授与する予定である。東高の話題では18日に予定していた運動会が中止になってしまった。同時に行う「上士別体育まつり」が中止になったことによるものであり、2学期中に代替事業を検討している。7月15日に開催する学校祭ではバザーの代わりにキッチンカーの依頼も検討しているとのことである。

○加藤委員

ハーフマラソンなどのレセプションは行う考えなのか。

○中峰教育長

少し抑えめながら、開催しようと考えている。様々なイベント事業を続けていくためには「人のつながり」も大切にしなければならないと考えている。

○馬場職務代理者

開会式やレセプションには、選手や市民が多く参加しているが、翌日のレースを控え、選手にとっては調整が大変ではないか。

○中峰教育長

数年前から変更したとおり、今年も選手は開会式にのみ参加していただき、翌日のレースに備えてもらう考えである。委員の皆さんにもレセプションの際にはホスト役の立場でご参加いただき、おもてなしをお願いしたい。サマージャンプのレセプションでは、以前行っていたジンギスカンを復活させる方向で検討中である。

○中峰教育長

8月29日から9月1日にかけて、民主音楽協会の学校コンサートが開催される。1973年に第1回目を本市で開催した縁で、50回目も本市で開催することとなったものである。

午前3時30分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者 中 峰 寿 彰

会議録調整者 須 藤 友 章